

令和3年上半期
名古屋北労働基準監督署管内の労働災害発生状況

特集

死傷者数473人、うち死亡者数は1人

名古屋北労働基準監督署

(表1) 令和3年・2年名古屋北労働基準監督署管内労働災害発生状況(1月~6月)

業種	R03年		業種	R02年	
	発生件数	発生件数		発生件数	発生件数
小計	101	83(1)	土石採取業	0	0
食料品製造業	17	22	建設業	42(1)	29
繊維工業・繊維製品製造業	0	0	道路旅客運送業	14	7
木材木製品・木製家具製造業	2	3	道路貨物運送業	56	60(1)
紙加工品製造業・印刷製本業	16	12	陸上貨物取扱業	12	8
化学工業	4	7	商業	73	66(1)
窯業・土石製品製造業	4	2(1)	金融・広告業	5	21
鉄鋼業・非鉄金属製造業	3	2	保健衛生業	50	23
金属製品、金属家具製造業	27	17	接客娯楽業	39	34
一般機械器具製造業	7	4	清掃業	8	12
電気機械器具製造業	6	2	ビルメンテナンス業	24	13
輸送用機械器具製造業	4	1	その他の事業	49	44
その他の製造業	11	11	合計	473(1)	400(3)

名古屋北労働基準監督署管内における令和3年上半期(1月から6月末)の休業4日以上の労働災害発生状況は、死傷者数473人、うち死亡

者は1人となりました。(表1) これらの値を昨年同時期と比較すると、休業4日以上の死傷労働災害は、昨年の400人から73人

増加し、死亡者数は前年より2人減少しました。前年同時期と比べ死傷者数が増加している業種を見ると、新型コロナウイルス感染症の影響が継

()内は死亡者数で内数である。赤字は昨年比増。

継続している保健衛生業で117・4%増(50件)となっており、前年同時期と同様に第13次労働災害防止推進計画の重点業種において死亡災害が発生しています。(表2) 死傷災害を事故の型別で見ると、転倒災害が17人と最も多く発生し、全体の24・7%を占めて

一方、減少している業種を見ると、昨年大幅に増加していた金融広告業は76・2%減(5件)、製造業全体としては増加している中、食品製造業では22・7%減(17件)となるなど一部の業種では減少しています。

本年上半期に発生した死亡災害は、建設業1人となっており、前年同時期と同様に第13次労働災害防止推進計画の重点業種において死亡災害が発生しています。(表2) 死傷災害を事故の型別で見ると、転倒災害が17人と最も多く発生し、全体の24・7%を占めて

(表2) 令和3年名古屋北労働基準監督署管内死亡災害一覧(1月~6月)

業種	発生日	性別	事故の型	労働災害発生状況
建設業	3月	男	倒壊	杭撤去するため、ドラグショベルで杭を自立させたまま掘削していたところ、長さ4.1mの杭が倒壊しドラグショベルに激突した。

(表3) 事故の型別災害発生状況

事故の型	R03年 発生件数	R02年 発生件数
墜落・転落	76	82(2)
転倒	117	103
激突	51	42
飛来・落下	27	16
倒壊・崩壊	9(1)	7(1)
激突され	21	20
はさまれ・巻き込まれ	53	44
切れ・こすれ	19	19
踏み抜き	0	0
高温・低温の物との接触	6	8
有害物等との接触	0	3
感電	1	0
火災	0	1
交通事故	18	18
動作の反動・無理な動作	42	32
その他	33	5
分類不能	0	0
合計	473(1)	400(3)

()内は死亡者数で内数である。赤字は昨年比増。

います。次に墜落・転落災害の76人(16・1%)、はさまれ・巻き込まれ災害で53人(11・2%)となり、発生した労働災害の半数以上をこの3つの事故の型が占めています。(表3)

転倒災害では骨折等の重篤な災害となる場合も多く、全業種の転倒災害(117件)のうち58・0%(69件)が休業見込み1か月以上、そのうち60歳以上の高齢労働者が被災者であるものが52・2%(36件)となつ

ており、今後、高齢労働者が増加することが見込まれる中、転倒災害による重篤な災害を予防することが必要です。

昨年からは新型コロナウイルス感染症がまん延し、在宅労働等の新型コロナウイルス感染症の拡大防止にかかる各種対策が行われている状況においても、令和3年上半期の労働災害発生件数は、結果として前年同期より18・3%増加(73件増)しました。

切った第13次労働災害防止推進計画の目標達成に向け、当署においては引き続き、愛知労働局が提唱する「危なさと向きあおう」をスローガンとした「論理的な安全衛生管理の定着・推進」を進め、労働災害発生プロセスの理解、リスクアセスメントによる事業場内リスクの把握及びその情報に基づく措置の実施など、組織的、合理的な安全衛生管理が行われるよう働きかけを行ってまいります。

第72回 全国労働衛生週間スローガン

「向き合おう！ ころとからだの 健康管理」

職場における新型コロナウイルス感染症拡大防止の徹底を呼びかける副スローガン

「うつらぬうつさぬルールとともに みんなで守る健康職場」